

米国で行われたチバスとの親善試合



エドゥーは、この日の紅白戦では森重と激しいマッチアップを演じた。「得点は毎試合、奪いたいと思ってるよ。だってゴールを決めることはチームにとってプラスになることだからね」今季公式戦で11得点を挙げ、その言葉どおりチ

て、その試合のゴールをささげた。「妻にも、あのパフォーマンスをやるとは伝えていなかったんだ。だからビックリして」紅白戦でボールをキープするFWエドゥー(馬場康平撮影)



記者会見し、同じ熊本県を拠点とする実業団女子のルネサスバドミントン部のスタッフ5人と選手12人全員を来年4月に受け入れると発表した。ルネサスには女子ダブルスのロンドン五輪銀メダリストの名古屋へ行ったら

「プロバスケットボールの支援歴はあるが、部を持つのは初めて。練習場はルネサスの既存施設をそのまま活用する。垣岩は「感謝している。日本リーグは丸一となって優勝を目指したい」と、9月13日開幕の日本リーグで有終の美を飾ることを誓った。(武藤康弘)

米で親善試合

【ミラン】(イタリア)

酒巻陽子「イタリア・セリエA、ACミランに所属する日本代表MF本田圭佑(28)が今季初アシストをマークした。本田は6日(日本時間7日未明)、米国テキサス州で行われたチバス(メキシコ)との親善試合に3トップの右で先発出場。前半19分に右サイドから正確なクロスを上げ、FWニアンが先制点を決めた。

インザギ監督も絶賛

インザギ監督は「本田が光ったゲーム」と絶賛。「本田は勝利に必要なスピリットを随所で見せられる選手。(伊メティアが)本田に対して過小評価の報道をするのに納得できない」と国内で報じられる本田不要説を一蹴した。

仏リーグ初の女性監督公式戦デビュー

2部クレルモンを指揮

サッカーのフランス2部リーグ、クレルモンで今季から監督に就任したコリン・ティアクルさんが4日、プレストとのリーグ初戦で女性監督として初めて同国男子のプロリーグ公式戦で指揮を執った。結果は1-2で敗れたが、その名を歴史に刻んだ。



フランスのプロリーグ公式戦で女性として初めて指揮を執ったクレルモンのコリン・ティアクル監督(40歳)

当日は40歳の誕生日と重なり、試合前に相手監督から花束を贈られる場面も。英メティアによると先駆者の重圧も背負う女性指揮官は前半に先制点を奪いながら後半に逆転された展開に「負けるのは気分が良くない。失点の場面でミスがあった。でも、いいプレーもあったし、今後へのいい兆候があった。今季のクレルモンは無視できないわよ」と前向きだった。

選手時代はフランス女子代表のDFとして主将を務め、121試合に出場した。今季のクレルモンはポルトガル人女性エリナ・コスタさんが監督に決まっていたがクラブへの不満を募らせ、本格始動

1-2で逆転負けも前向き

を前に辞任した。ティアクルさんは突然の打診に戸惑ったが、昨季2部で14位だったクラブの指導を引き受けた。欧州で女性監督は非常に珍しい。ロイター通信によると、イタリアでは1999年に3部リーグで2試合だけ指揮を執った例があるという。最近男子テニスのアンディ・マリ(英国)が女性コーチと組んで話題を呼んだが、欧州サッカー界にも新たな風が吹き始めている。(共同)

ラグビー

横濱生まれの高校女子MVP 青木蘭 東京フェニックス加入

高校女子MVPが関東に帰ってくる。7人制女子ラグビークラブの東京フェニックスは7日、東京都内で記者会見し、今春の7人制女子高校選抜大会で2連覇を達成した島根・石見智翠館主将、S O、CTB青木蘭(3年)が横濱生まれの来季の加入を発表した。同クラブには、7人制女子日本代表、サクラセブンスの中村知春主将(26)らが在籍している。

青木は5歳で茅ヶ崎ラグビースクールでラグビーを始め、「関東にはうまい子がたくさんいるから、埋もれたくなかった」と石見智翠館に単身国内留学した。連覇を果

たした今春の選抜大会ではMVPを受賞し、今年7月には1カ月間ニュージーランドで武者修行。「スプリントとウエイトトレーニングを重ね、突破力が武器になりました」と手応えをつかむ一方、「まだまだ世界に通用しないと痛感しました」とさらなるレベルアップを誓う。卒業後は首都圏の大学進学を念頭に、東京フェニックスでのプレーを決意。「ラグビーに打ち込



記念撮影に応じる東京フェニックスの四宮監督と青木蘭(東京千代田区のオンズホールディングス本社で

「プロバスケットボールの支援歴はあるが、部を持つのは初めて。練習場はルネサスの既存施設をそのまま活用する。垣岩は「感謝している。日本リーグは丸一となって優勝を目指したい」と、9月13日開幕の日本リーグで有終の美を飾ることを誓った。(武藤康弘)

レイアウト☆斎藤 泰宏